

産業宣教: OMC時代の一心、全心、持続の方向 (3)「ヤング産業人」(使18:1-4)	聖日1部: モーセの三つの回復 (出3:16-20)	聖日2部: 荒野での三つの回復 (出23:14-19)	伝道学: 伝道者の生活の一心、全心、持続の方向 (3)「福音伝播のための伝道」(使28:30-31)
<p>1. 福音を正しく回復した産業人</p> <p>1) 使2:10 2) 使18:1-4 3) 使18:24-28 4) Iコリ16:19 5) ロマ16:3-4</p> <p>2. 伝道と宣教を理解した産業人</p> <p>1) ローマ人 2) ユダヤ人 3) 使17:1、18:4、19:8</p> <p>3. 伝道弟子になった産業人 (ロマ16:25-27)</p> <p>1) 秘密決死隊 2) レムナント - Missionary 3) Holy Mason</p>	<p>* 序論</p> <p>▲モーセは成功しようとする多くの努力もしたが、今、最もむごたらしく、孤独な状況に置かれた。モーセの状況は助けを受けるべきなのに助けを受けることもできなくて、背景もみななくなつた。このときであった。そのような状況の中で、モーセが重要な時刻表を迎えるようになった。ホレブ山で神様の御声を聞くようになる。</p> <p>▲みなさんが、困難を受けたことが多いだろう。そのような事もあって、そのような日がくることもある。このようなどき、私たちがやや下手すると、誤解と錯覚をするようになる。今日、神様が私たちに重要な答えをくださったのだ。神様がモーセをホレブ山で呼んで、すべての答えをすべてくださった。</p> <p>1.王宮で80年前、お母さんに聞いた契約のみことばを回復した。</p> <p>▲簡単に話せば、いままでであったすべての農から抜け出すようにしてください。</p> <p>1)創世記3章、6章、11章の農から抜け出すようにしてください。そのメッセージを神様が今日ホレブ山で回復させられたのだ。</p> <p>2)奴隷で生きた農から抜け出さない。</p> <p>私の過去を本当に土台にして、農から出さない。</p> <p>3)モーセは過去に出世しようと神様を見上げないで、神様の計画を見上げないで、いつもただ見て未信者と同じように生きたことをたたき壊すホレブ山だ。</p> <p>2.神様だけを見上げる時間、神様だけを見上げる道を回復した。</p> <p>▲モーセがミデヤンで全てのをみな捨てて神様だけを見上げた。苦難を受けた時間だけでなく、最も重要な時間で、神様を見上げる道があるならば、私の生活の最も重要な道を捜し出したのだ。</p> <p>1)このホレブ山は、出1:16節にバロ王がすべてのヘブル男の子をみな殺せよといったとき、そこで生かされたモーセだ。</p> <p>2)出2:11節にすべてのイスラエルの民が苦痛の中にいたとき、そこで神様の御声を聞いた。わたしの民を連れて出て行きなさい。</p> <p>3)出4:24、モーセが自分に対する御声を聞いた。</p> <p>3.神様を見上げて、そばを見る重要な使命を回復しなさい。</p> <p>▲神様を見上げて、生活を見るバランスをとれた生活を持って出発するのだ。ホレブ山の契約、ホレブ山の力、ホレブ山の約束を握りなさい。過去問題を完全に解決する契約の中に入りなさい。神様の力を体験するホレブ山を回復しなさい。</p> <p>1)バロ王の前に立ったとき、10の奇跡を起こされた。</p> <p>2)荒野の奇跡を与えられて</p> <p>3)カナン地の奇跡を成し遂げるようにされた。</p> <p>* 結論</p> <p>▲私たちは熱心に勉強して努力する人生40年がなければならない。しかし、神様の恵みが何か分かる40年が必要だ。これからこの2つを持って行くのが本物だ。モーセが40年は王宮で、40年は苦難の中で神様だけを見上げた。40年は使命の道を行った。いまはみなさんが神様がくださった霊的な力、ホレブ山の約束と力を回復しなさい。これに合うならば私は最も幸せな人だ。この時代を生かす証人として、神様はみなさんを立てられるだろう。</p>	<p>* 序論</p> <p>▲聖書で一番重要な単語が何か。</p> <p>1)三位一体の神様-父、御子、御霊の神様。私たちが導かれる契約だ。</p> <p>2)霊的存在と人-神様のかたちとして創造された人間。それで神様が人間に救いを与えられた。</p> <p>3)聖霊の働きとサタン-神様が私たちに聖霊の働きを味わって、サタンに勝つ権威をくださったと言われた。</p> <p>4)天の背景と地獄-私たちがこの部分を見て伝道するのだ。</p> <p>5)神の国とサタンの国</p> <p>▲この祝福を事実どおり味わうことを「祈り」と言う。この事実を味わって伝えることを「証人」と言う。</p> <p>▲何のためにイスラエルの民が荒野に40年間いたのか。福音とは何か。</p> <p>1)福音は人を救う唯一の神様の祝福で、唯一の神様の愛だ。</p> <p>2)福音は救いの次に重要な暗やみ文化を防ぐのだ。</p> <p>3)福音は多くの人が防止できない災いを防ぐのだ。</p> <p>1.荒野で聖書の最も大きい使命を分るようになった。</p> <p>▲信じる時、みなさんの最も大きい悩みは解決され始める。あなたの信仰のとおりになるように神様は自らの最も大切なことを信じる者にくださるのだ。</p> <p>1)暗やみの勢力の霊的災いの流れ-エジプト(ヨセフ、モーセ)、ペリシテ、アッシリヤ、アラム、バビロン、ローマ、統合宗教</p> <p>▲暗やみの勢力は、エジプトを中心に霊的災いを起こした。これを知っている人が出てきた。ヨセフとモーセ。この事実を荒野40年行く間に次世代にまた知らせなければならぬ。</p> <p>2)このときごとに神様は重要な伝道運動を起こされた。</p> <p>3)このときごとに神様はレムナントを立て起こされた。</p> <p>2.荒野で回復させられた三つのこと</p> <p>1)三つの祭り(逾越祭(救い)、五旬節(神様の導き)、収穫祭(天国))</p> <p>2)幕屋</p> <p>3)契約の箱</p> <p>▲この3つを合わせてしまえば「キリスト」を言われているのだ。</p> <p>3.神様の要請-記念しなさい。</p> <p>1)神様がくださる最も重要な契約を忘れてはならない。</p> <p>2)エジプトの地にあるすべてのものから回復した。カナンに入る力を回復した。</p> <p>3)この祝福を次世代に分かるようにさせなさい。</p> <p>* 結論</p> <p>▲はじめてのことは、習熟したことのようにならない。習熟したことは、はじめて見るようにならない。IIコリント4:16、今日は新しい恵みを受ける日だ。毎日新しい恵み!</p> <p>1)7回の災いが起きる時ごとに、神様は奇跡を与えられた。</p> <p>2)神様は紅海を分けて、ヨルダンを分けて、エリコを倒して、戦争を起こされた。しかし、みなさんがこの事実を(序論分かれば)、戦争が起きる必要がない。</p> <p>▲今日、新しい恵み、新しい祝福を味わう最高の日になるようにしてください</p>	<p>1. キャンプ</p> <p>1) 使2:9-11 2) 使2:41 3) 使8:4-8、26-40 4) 使11:19 5) 使13:1</p> <p>2. 目に見えない伝道</p> <p>1) 創3:5 2) 創6:4-5 3) 創11:1-8 4) 使13:1-12 5) 使16:16-18 6) 使19:8-20</p> <p>3. ミディア伝道</p> <p>1) 使1:1 2) ロマ16:1-2 3) ピレ1:1-25</p> <p>地域(区域)教材4課: インマヌエルの祝福イザヤ7:14)</p> <p>▲イザヤ書は旧約聖書の福音書だと言われますが、これは福音に関する内容が最も詳細に預言されているためです。イエスが来られる前に、誕生、苦難、十字架、復活などに対して、とても細かく記録されていて、イスラエルが捕虜になることと、そこで起きることも預言したイザヤは、マナセ王によってくやし濡れ衣を着せられて殺されますが、記録されたみことばは、今でも成就しています。</p> <p>▲イザヤは、イスラエルが大きい危機の中にあつたとき、彼は祈りの中にありました。福音をなくしたイスラエルの国がみな滅びるようになるけれど、しかし、切り株は残ると預言します。(イザヤ6:13)さらに驚くべきみことばはイザヤ7:14節です。「処女がみごもっている。そして男の子を産み、その名を「インマヌエル」と名づける。」。人間の常識では理解できないことばです。原罪を持った人間の子孫は、救い主になれないから、神様が処女を身ごもらせて救い主を送られるという約束をされました。イザヤは殉教しながらも重要な話をしたのですが、特にレムナント運動に関する話をしました。</p> <p>▲七百年後に出てきたマタイ1:19-23のみことばの中を見れば、イザヤ7:14節が記録されています。もう暗くなって、処女がみごもっている。そして男の子を産む。その名はインマヌエルと呼ばれるということです。ところで預言されたそのまま成就されました。イザヤ53:1-6節には、イエスがこの地に來られて苦難にあうことがそのまま預言されていて、イザヤ60章とイザヤ62章に、福音運動が回復するはずだと預言されているのですが、このみことばが全部そのまま成就しました。</p> <p>▲今でもみことばは成就しています。さらに重要なのは、私たちもイザヤと同じ答えを今でも受けられるということです。私たちが神様のみことばを聞くと、みことばが私たちの思いの中に入ってくるようになります。そして、そのみことばが思いの中に入ってきて、私たちの心に影響を与えます。それで思いと心は同じですが、違うのです。ところで、このみことばが、もう私たちのたましいの中に根をおろすときに、みわがが始めるのです。みことばがたましいに根をおろすそのときから神様の働きは始まるので、このみことばと祈りはとても重要です。</p> <p>▲私たちが救われた者ですから、神様の聖霊がともにおられます。聖霊がともにおられるということは、天の御座と通じることです。これが分かるとすれば、霊的に素晴らしいことなのです。これを分かって祈るとき、福音を悟った私たちの毎日毎日の生活が、今日のみことばと祈りと伝道の答えとして臨むようになるのです。</p>
<p>核心: RUC時代の一心、全心、持続の方向 (3)「ヤコブに隠されたこと」(創25:20-26)</p>			
<p>神様の主権は、絶対不変、絶対無敗、絶対必勝</p> <p>1. ヤコブを憐愛するリベカ</p> <p>1) 創25:27-28 2) レン豆の煮物事件 (創25:20-34) 3) イサクをだまして祝福を受ける (創27:1-38)</p> <p>2. 兄から逃げる</p> <p>1) ベテルでの夢 (創28:1-12) 2) 神様の約束 (創28:13-15) 3) ヤコブの誓願 (創28:20-22) 4) ラバンにだまされる (創27:1-30:24)</p> <p>3. カナンに戻るヤコブ</p> <p>1) 密かに逃げるヤコブ (創31:17-21) 2) テラフィム事件 (創31:25-55) 3) ヤボクの渡し事件 (創32:23-32)</p>			

週間メッセージの流れ (2015.1.18.-2015.1.24.)

(1) 聖日1部(1月18日)→ ヤコブが回復したこと三つ (創32:24-32)

神様のみことばの中に預言された私の人生の未来を知って、約束された信仰生活の祝福を味わうようにしてください。感謝します。すべての困難の中でも神様の絶対主権の中に準備されている祝福を信じて、私の祝福として味わうことができますように。大きい困難にあっても、私は神様がともにおられる神様の家であることを知って、根本的な祝福を回復することができますように。世の中のどんな苦難の中でも、世の中を生かす大きい力と、世の中に勝つことのイスラエルの祝福と、全世界に神様に会うペヌエルの祝福を伝える証人になりますように。イエス・キリストの御名によってお祈りします。アーメン

(2) 聖日2部(1月18日)→ ヨセフが回復したこと三つ (創45:1-5)

不信世界がなぜ成功をして、やがて滅亡するのか、信徒がなぜ力がないのか、その理由と回復の方法を知って、この時代のローマを生かせる使命をくださったことを感謝します。大きい困難がきたとき、ヨセフが握った答えを私の答えとして握って、祈りのサミットに上がって挑戦することができますように。私の歩みごとに神の国が成される専門化と答えを味わいながら、力と霊的サミットとして立つことができますように。私の技能が全世界に神の国を成し遂げる国サミットとしてメディア化されて、千年の答えを味わうことができますように。イエス・キリストの御名によってお祈りします。アーメン

3) 伝道企画チーム(1月18日)→ 地域(区域)教材3課+伝道メッセージ

▲地域(区域)教材3課:神様の人モーセの福音体験(出3:1-18)

①大きい困難がくるとき、まず最初にならなければならないことは-福音体験(出2:1-10, 3:1-10, 出3:18)

②教会-この事実を(出3:18)長老に、パロ王に、すべての民に伝えなさい。

③未来-この中には(出3:18)重要な未来が入っている。(10の奇跡、紅海、荒野-導き)

▲伝道M03:根本の答え(重職者がしなければならぬ最初の伝道)

①3つの生活-ひとりであるとき、人の前になると、教会の前にいるときの生活が一つにならなければならない。そうすれば、大きい答えの働きが起きる。

②3つの確認(3つの今日)-私の伝道、私の祈り、今日、私にくださる神様のみことば

③3つの出会い-教会の中で(力を与えなさい)+現場(隠された部分を見て答えを与えなさい)+ミッションホーム(私の家が人を生かして立てるミッションホームになるようにしなさい)

4) 駐韓海外使命者の集い(1月18日)→ 最初のミッション

①新しい家族に-確立(福音、祈り、伝道)+証人+みことばでミッションを与えなさい

②海外(外国人)-生活を助けて-根本に対する答え(福音)を与えなさい+弟子が出てくる。

③教会職位(教役者)にある人は-弟子なる人と伝道現場に同行(ともに)しなさい+現場にも行って+弟子を招いて見せて訓練して、派遣しなさい(集中訓練)

5) テキコの集い(1月18日)→ できること

①伝道-教会の中に来ている新しい家族+韓国に来ている人々(宣教)+私の家をミッションホームにして、人々を招きなさい。

②方法-私の人生ストーリー(Story-福音)+少しの文を参考にして+作品を作りなさい。

③内容-答えを持って(創世記3章-使徒1:1, 創世記26章-使徒1:3, 創世記11章-使徒1:8)+力を得て(使徒2:1, 2:5, 2:47)+この時代ローマの危機を防ぎなさい(使徒19:21, 23:11, 27:24)

6) 集中神学院戦略会議(1月20日)→ 教会と現場

①感謝-救い(福音)+集中訓練(刻印、根、体質を変えてあげること)+教会に対する感謝

②私が持っていること-根本解決(福音)、力回復(祈り)、使命(挑戦-伝道)

③私がいる現場で-出会い(答え)+内面に隠れたことに答えを与えて+証人として立てなさい。

(7) 火曜集会(1月20日)→ 伝道弟子+70人+ミッションホーム+いやしの働き

▲伝道弟子:伝道弟子の伝道のはじまり

①序論-2つの考えなければならぬこと(ローカルとパラ、群れと弟子理解)

②教会内キャンプ-不信の罠から出るようにしてあげなさい(3根本、3回復、3挑戦)

③現場キャンプ-隠れた問題の罠から出るようにしてあげなさい(ただキリストだけ可能だ)

④自分のキャンプ-動機を罠を出してしまいなさい(福音に/福音による/福音のための人+9ポイントを持って人を見なさい)+使徒1:1+ただキリスト/使徒2:1+ただ聖霊/ガラテヤ2:20

▲70人:重職者の(伝道のはじまり)

①90%不信する人と現場に信仰(福音)の伝達者になりなさい。(出3:16, ヨシヤ3:1-3, ヨシヤ6:1-5, ダニエル3:1-23, ダニエル6:10-22, エステル4:1-16, 使徒2:1, 3, 8, 使徒2:9-11, 2:41, 11:19, 12:1-25)

②伝道のはじまり-新しい家族(伝道の畑→証人として立てなさい)+隠された問題(通じるとき、答えを与えなさい)+ミッションホーム(私の家をミッションホームにしなさい。ローマ16:23)

③結果-出18:1-21, オバデヤ(100人の預言者→7000弟子, ドタン運動), プリスキラ夫婦(使徒2:10, 使徒18:1-4, 1コリント16:19, ローマ16:3-4)

▲ミッションホーム-ミッションホームのはじまり

①聖書のミッションホームは何をしたのか-創世記37:11(タラント), 出2:1-10(一生行かなければならぬ目標), ヨシヤ6:1-20(答え), 1列王18:1-13(オバデヤ-預言者), 初代教会(ミッションホーム戦略)を見つけてあげなさい。

②ミッションホームのはじまり(必ずしなければならぬこと三つ)-福音エリートを呼んで(福音、祈り、証人)+3つの今日と私の位置+メディア化(学業/事業/全てのもの)

③伝道者の規律を教えなさい-当然、必然、絶対的であることをするようにしなさい→個人化、専門化、メディア化→世界福音化

▲いやしの働き:いやしのはじまり

①だめであきらめた人々-錯覚から変えてあげて、福音(救い)感謝、現実/事実/真実/神様の計画を見るようにしなさい

②障害者という障害の中に生きる人々-障害という考えから抜け出すように手助けしなさい。

③霊的問題が長くなった人々-原因から知らせて(創世記3章、6章、11章)、縛られた部分(奴隷)から出るようにしてあげなさい。(福音で解放、ローマ8:2)

④病気の中にある人々-イエス・キリストによって神の子ども+イエス・キリストの御名の権威で勝利+イエス・キリストの御名で私が祈っていやされるのだ。

⑤現在問題に会っている人々-問題でない+私の霊的状态が重要+使命を握りなさい。

7) RTS教授研修会(1月20日)→ 次世代指導者

①神学的な広さを持ちなさい-流れ(保守主義、進歩/自由主義、人生強調、霊性強調、三つ問題集団-固着された律法主義/雲をつかむような神秘主義/差別性をおいた緊迫主義)

②伝道運動の実際を見るようにしなさい-伝道の大きい流れ(ローマとサタンの働き)+内面世界+霊的世界に対する部分に答えを与えなさい

③学生たちの指導力を育てなさい-良い指導者に対する本を読むようにさせてあげなさい。

8) 産業宣教(1月24日)→ 一心、全心、持続の3つの方向(3)-ヤング産業人(使徒18:1-4)

①福音を正しく回復した産業人-福音で答え、力、方向を捜し出しなさい。(使徒2:10, 使徒18:1-4, 使徒18:24-28, 1コリント16:19, ローマ16:3-4)

②伝道と宣教が何かを理解した産業人(ただキリスト)-使徒17:1, 18:4, 19:8/パウロとともに会堂に入って行った。完全にレムナントを育てたのだ。

③伝道弟子になった産業人(ローマ16:25-27)-秘密決死隊, RT-Missionary, Holy Mason.

④結論(9ポイント)-情報(広さ/深く/高さ)+疎通(上/下/横)+福音(過去/現在/未来)

9) 伝道学(1月24日)→ 一心、全心、持続の3つの方向(3)-福音伝播のための伝道(使徒28:30-31)

10) 核心訓練+レムナントデイ(学院福音化)(1月24日)→ 一心、全心、持続の3つの方向(3)-ヤコブに隠されたこと(創世記25:20-26)+1列王記

▲レムナントは創世記3:15(祈りサミット-使徒1:1-勉強して), 創世記14(霊的サミット-使徒1:3→世の中を生かして), 創世記11:1-8(国サミット-使徒1:8→1000年答え)→個人化専門化、世界化させなさい→30分だけ先んじなさい+霊的集中力をのがしてはならない+レムナントは今から大きい人物になる準備をしなさい!

①1課:知恵を求めた王、ソロモン(1列王3:1-15)-千回の全焼のいけがにえ(知恵-ずば抜ける)、願いの(神殿建築)

②2課:ソロモンの神殿建築(1列王6:1-13)-7年間建築、王宮、あかしの箱(契約の箱)

③3課:ソロモンの祝福(1列王8:54-61)-賛美(祈り)、神殿奉獻式、失敗

④4課:1列王記に現れたキリスト(1列王6:21)-聖書(救い)、旧約(キリスト模型)、証人

⑤結論-レムナントは福音エリートの規律をそえなさい。毎日使徒1:1, 3, 8節で答え/力/方向を定めなさい+3つの時刻表回復(使徒2:1, 2:5, 2:47)+挑戦(使徒19:21, 23:11, 27:24)

11) 地域(区域)教材(1月25日)→ 4課:インマヌエルの祝福(イザヤ7:14)